

こころネット 近況レポート

●売上高、利益ともに増収増益

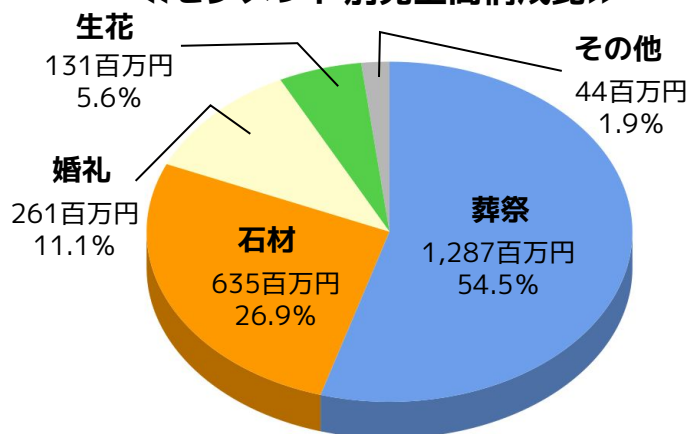
●「第4次中期経営計画」を発表

●婚礼会場1施設の閉館と葬祭会館の開設準備等を実施

第1四半期の売上高は2,361百万円、営業利益は161百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は61百万円となり、前年同期比で増収増益となりました。これは、主に葬祭・婚礼・生花事業における増収に加えて、販売費及び一般管理費の圧縮等によるものです。売上高についてはコロナ禍前の水準までの回復には至りませんでした。営業利益については同水準までの回復を果たすことができました。

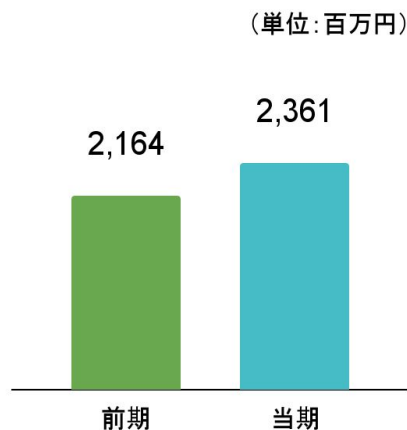
当社グループは、2022年5月に「第4次中期経営計画」（2023年3月期～2025年3月期）を発表し、重点施策への取組みを開始しました。具体的には、マーケティングの高度化に向けた「攻めのDX」の基礎づくりや、生産性向上の加速に向けたワークアウトの体系化・浸透等を推進しました。また、戦略的アセットマネジメントとして、婚礼会場1施設を閉館するとともに、葬祭会館の開設準備等を進めました。更に、コーポレートガバナンスの充実として、業務執行取締役に対する譲渡制限付株式報酬制度の導入等を実施しました。

＜セグメント別売上高構成比＞

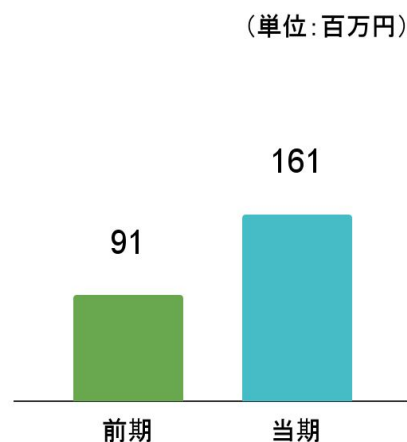


※その他は、互助会事業、装販部門等で構成されております。

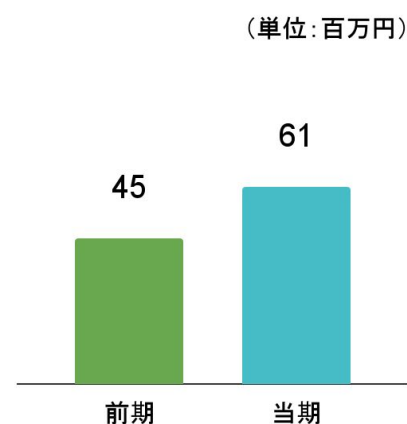
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



第4次中期経営計画を公表

基本方針

「成長をスパイラルアップするフレームづくり」

～旧ビジネスモデルから脱却し選ばれる成長企業へ～



当社グループは、新たに「2030年ビジョン」を掲げ、その実現に向けた「第4次中期経営計画」（2023年3月期～2025年3月期）を発表しました。同計画では、基本方針、重点施策及び事業別施策を示すとともに、収益力・資本効率等に関する財務目標、サステナビリティ等に関する非財務目標を掲示し、更に、事業ポートフォリオ目標、経営資源の配分目標等を設定しました。

今後、旧ビジネスモデルから脱却し選ばれる成長企業へ変革することを目指してまいります。

施設のスクラップ&ビルド

当社グループは、戦略的アセットマネジメントとして、婚礼事業でゲストハウス「アニエス郡山」（福島県郡山市）を閉館するとともに、葬祭事業で安置施設「とわノイエ 黒岩」（福島県福島市）の開設準備等を進め、計画的スクラップ&ビルドを実施しました。

今後、第4次中期経営計画の重点施策である「経営資源の集中と深化」を更に推し進めてまいります。



ゲストハウス「アニエス郡山」



安置施設「とわノイエ 黒岩」

第56回定時株主総会開催



2022年6月28日、当社グループの婚礼会場「クーラクーリアンテ サンパレス」において、第56回定時株主総会を開催しました。

本総会では、剰余金処分、定款一部変更、取締役選任、譲渡制限付株式付与のための報酬決定の4議案を上程し、すべて承認可決されました。

当社は、より透明性が高く攻守にバランスの取れたガバナンス体制を構築し、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図ってまいります。